

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	術中対外放射線照射骨・腱による患肢温存手術における治療成績調査
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	1994 年 1 月から 2024 年 12 月までに術中体外放射線処理骨・腱を用いて再建された患者様
③概要	手術中に体外に取り出した骨、腱に対して放射線治療を行い体内に戻して再建を行った患者の合併症、機能などの治療成績について調査を行います。通常の診療のために行なった診療記録、画像検査、病理結果を使用します。研究に参加を希望されない場合は参加へ拒否することができます。研究に参加されないことによる診療への不利益はありません。
④申請番号	2025-0186
⑤研究の目的・意義	腫瘍広範切除後の骨欠損に対する再建方法としては放射線照射などによってより処理された腫瘍罹患骨(処理骨)用いる方法が広く行われています。腱の欠損に対しては腱移植が行われることが多くなっていますが、病気のない部分への侵襲といった問題点があります。しかし、処理骨の長期的な治療成績に関してはわかりません。当科では 1994 年以降腫瘍広範切除後の骨・腱欠損に対して、術中体外放射線処理骨を用いた再建を行っています。本研究の目的は術中体外放射線処理骨・腱を用いて再建された患者の治療成績を明らかにすることです。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2028 年年 8 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び 利用方法（他の機関へ 提供される場合はその 方法を含む。）	提供していただく情報については、氏名を消す代わりに研究用の番号をつけて管理し、その情報だけでは誰のものかわからない状態で利用します（いわゆる匿名化）。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する 情報の項目	診療記録、画像検査結果、病理結果
⑨利用する者の範囲	新潟大学整形外科
⑩試料・情報の管理に ついて責任を有する者	新潟大学整形外科 大池直樹
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記 にご連絡をお願いします。 所属：整形外科医局 氏名：大池直樹 Tel：025－227-2272

	E-mail : naoki-oike@med.niigata-u.ac.jp
--	---